

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	60.8%	自校A B層の割合	54.0%
令和5年度の成果	自校A B層の割合	59.5%	自校A B層の割合	50.2%

目標達成に向けた取組			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> 指導と評価の一体化に向けた授業改善 ルーブリック評価の導入 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字／計算／スペリングコンテストの実施（コンテストに向けた朝学習） ICTを活用した授業 単元テストの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「家庭学習のすすめ」の配布 Foresight手帳を導入し、家庭学習時間を管理する。
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	<ul style="list-style-type: none"> ルーブリック評価を基にB評価到達のために具体的な指導・助言を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テストに向けたオクリンク（デジタルドリル）の活用を推進する。 放課後補習事業と連携し、基礎学力の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> Foresight手帳の使い方を指導・助言し、家庭学習を習慣づけさせる。
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の学力向上を図るための調査 「各教科の授業内容はどのくらいわかりますか」 肯定的な回答 平均80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の学力向上を図るための調査 「確実にできるようになるまで繰り返ししている」 肯定的な回答 70%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力調査 「授業時間以外の勉強時間」 1時間以上の回答割合 85%以上